



まつかぜ
松風

学校通信 令和8年2月号
令和8年 1月30日
日立市立 大沼 小学校
在籍数 488名

▶ 校訓：かしこく・やさしく・たくましく ◀

「心を鬼にする」ということ

校長 坏 聡子

大寒を過ぎた辺りから

大きな寒波が連続して到来し、普段は温暖な気候の日立市でも寒さが厳しくなっております。保護者の皆様、地域の皆様、くれぐれもお体にはご留意ください。

※職員玄関わきの花壇のスイセン

2月3日は「立春」です

暦の上では春ということになります。寒さは厳しいのですが、体育館前の梅が咲き、スイセンも花を開きました。もうすぐ、春ですね！

※体育前の梅の木



前日の2月2日は「季節を分ける」という意味で「節分」です。この節分の日に、豆まきをされるご家庭も多いのではないのでしょうか。

もともとは、季節の変わり目には邪気(鬼)が生じると意味で、鬼をはらうために豆まきが始まり、「豆(穀物)には生命力と魔除けの力が備わっていて、鬼に豆をぶつけて邪気を追い払い、1年の無病息災を願う」のだそうです。季節の変わり目には、体調がすぐれないという事もあるので、こうした行事が行われてきたのかもしれませんが。

昔から、鬼は恐ろしい存在として語られてきましたが、一方で、心の中にいる弱さや不安＝「鬼」という意味も込められています。

節分の機会に、ご家庭でお子さんと一緒に豆まきをして「自分の中の追い出したい鬼は何だろう」と振り返ってみてはいかがでしょうか。その中で「がんばるためには、自分の“心を鬼にして”やることも大事」なことを話してください。話を通して、お子さんに「自分の力で前に進もうとする気持ち」を育てたいと思います。

今年度もあと2か月となりました

義務教育の9年間のうち、6年間の小学校での育ちは大変重要です。ですから、学校では毅然とした態度で指導しなければならないことが多々あります。その子にあった方法で「誉めて励まし」「話をよく聞いて」時には「心を鬼にして」指導を行ってまいります。

これまでの児童一人ひとりの育ちを振り返り、あと2か月でベストな状態で進学・進級できるよう、教職員一同がんばります。ご家庭でもご協力をよろしく願いいたします。



学校評価アンケートへのご回答ありがとうございました

12月の学校評価アンケートへ、多くの保護者様にご回答くださいました。ありがとうございました。アンケート結果と学校からの回答を1月26日に「学校便り臨時号」としてマチコミで配信し、印刷物も配付させていただきました。併せて大沼小HP <https://hitachi-oonuma-e.edumap.jp/>にも掲載します。ご一読ください。



行事予定



Large blue rounded rectangle for listing events.



<お願い>

○転校・転居の予定をご連絡ください

令和8年度に向けて、各学年の在籍児童数(予定数)を確認しております。これは、来年度の学級編制・登校班編制等を進める上で基本となる情報です。新たに転居等の予定ができた場合は、速やかに「時期・変更先」を担任までお知らせください。

- 大沼小学校から他校へ転校する場合
- 現住所が転居により学区内の他所に変更になる場合
- 他校の学区へ転居後も大沼小学校に通学する場合(※)
※市教育委員会へ「学区外通学」の申請が必要になります。

